



## 9 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、平成30年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 北海道中学校体育大会に学校教育法134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
- (5) 参加生徒の引率及び監督は、校長・教員・部活動指導員とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) 外部指導者（コーチ）は、校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (8) チームは、単一学校の生徒で構成されたものであること。
- (9) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

## 10 参加チーム数

参加チーム数は、札幌市（2）、管内代表（14）、開催地（1）、開催管内（1）の計18チームの男女とする。

- (1) 団体戦…上記の18の男女別代表チームとする。但し、参加チームが18に満たない場合は開催地の状況に応じて、開催地より1チーム参加することができる。
- (2) 個人戦…札幌市男女4組、各管内男女各4組、開催地男女各4組の男女別各64組とする。

## 11 登録人数 1チーム…監督1名、選手4名以上8名以内とする。

## 12 大会規則

- (1) 現行の（公財）日本ソフトテニス連盟の『ソフトテニスハンドブック』及び大会開催要項による。
- (2) 団体戦は、第1次戦はブロックリーグ戦とし、各ブロックの勝者により決勝トーナメント戦を行う。なお、ブロックの数は4～6とし、原則として7ゲームマッチとする。
- (3) 個人戦はトーナメント戦とし、原則として7ゲームマッチとする。
- (4) 荒天時における団体戦は、トーナメント戦とする。
- (5) 団体戦、個人戦ともに3・4位決定戦は行わない。
- (6) 使用球は、公認球を使用する。なお、使用球については、大会事務局で決定するが、男子と女子で隔年ごとに変えるものとする（平成30年度は、個人戦・団体戦ともに、男子はアカエムボール、女子はケンコーボールとする）。
- (7) 荒天等の理由により、競技方法及びゲーム数等を変更する場合がある。
- (8) 個人戦において、監督・外部指導者（コーチ）のベンチ入りを認める。

## 13 組み合わせ抽選

団体戦、個人戦ともに、平成30年7月18日（水）午後2時より開催地（北見市立小泉中学校）において主催者、開催地、専門委員の立ち会いのもと、公開で抽選を行う。  
なお、事務局では問い合わせには一切応じない。

## 14 参加料 団体1チーム 20,000円 個人1組 5,000円を申し込みと同時に納入すること。

## 15 表彰

- (1) 団体戦 ①入賞は3位までとする。  
②1位には優勝旗、優勝杯（持ち回り）を授与する。  
③3位までの入賞者には、全員にメダルを授与する。
- (2) 個人戦 ①入賞は3位までとする。  
②1位には優勝旗、優勝杯（持ち回り）を授与する。  
③3位までの入賞者には、全員にメダルを授与する。

## 16 大会参加申し込み

- (1) 各地区代表は、地区中体連事務局を通して、所定の申込用紙により7月13日（金）必着で申し込むこと（郵送とメールの両方を行って下さい）。参加料も地区中体連一括とし、下記口座に振り込むこと。
- (2) 各地区中体連事務局は、地区大会のプログラム2部を事前に全道大会事務局に送付すること。
- (3) 選手名簿提出後の選手・監督の変更及び追加については、校長の職印を押した所定の用紙に必要事項を記入し、監督会議前の受付時に提出すること。それ以外については認めない。

【 申し込み先 】  
〒090-0802

北見市田端町3番地26  
北見市立小泉中学校内  
北海道中学校ソフトテニス大会 実行委員会事務局  
菅野 秀哉 宛

TEL 0157-25-4913 FAX 0157-25-4999  
メールアドレス ktm-koizumi-c1@hokkaido.school.ed.jp

【 参加料 振込先 】

北海道銀行 北見支店（普通）口座番号 1380447

全道ソフトテニス 会計 麻島 奈緒（あさばたけ なお）

17 宿泊・移動

紹介する。（別紙参照 担当：トップツアー）

18 全国大会への参加

団体の男女とも優勝、準優勝した各2チーム及び個人の男女とも上位4組は、北海道を代表して全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合、斡旋された宿泊施設を必ず利用すること。

(1) 大会要項等は本大会終了後に配付する。

(2) 全国大会は、平成30年8月21日（火）～ 23日（木）の3日間

広島県尾道市 県立びんご運動公園テニスコートにて開催されます。

19 個人情報の取り扱い

(1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。

(5) 引率者または監督の連絡先は、大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

20 開催要項・抽選結果等の公開について

開催要項、参加申込書、登録事項変更願、組み合わせ抽選結果等については、北海道ソフトテニス連盟及び北海道中学校ソフトテニス実行委員会ホームページに掲載しますので、ご参照下さい（北海道ソフトテニス連盟 <http://hokkaidosofttennis.com/>）。

北海道中学校ソフトテニス大会実行委員会ホームページは北見市立小泉中学校のホームページ [<https://www.city.kitami.lg.jp/school/school-c-koizumi.html>] のバナーをクリックしてください。）

21 その他

(1) 服装……開閉会式及び競技中は次の通りとする。

①選手

ア 上は衿付き・半袖のスポーツシャツ、下は短パン、スカート（ショートパンツ）を着用すること。なお、公認マーク入りのハーフパンツについては認めるが、スパッツは禁止とする。また、服装や用具の色などは華美にならないようにする。

イ 荒天時に使用する室内用シューズを必ず用意すること。

ウ 背中のゼッケンは、大きさB5版横（白地）とし、文字は都道府県名と学校名、姓とし、漢字、または、仮名を使用すること。直接、ウェアにプリント、刺繍したものは背ゼッケンとして認めない。

エ 背中のゼッケンの位置は下記の通りとし、同一校に同じ姓の選手がいる場合は、名前の1文字を記入する。

【選手の背中ゼッケン】

(例) 北海道北見市立小泉中学校 菅野

(B 5 版 白の台布に特大ゴシック体)

<b>北海道</b> <b>菅野</b> <b>小泉中</b>	1 / 4 都道府県名 (参考フォントサイズ=120)
	2 / 4 姓 (参考フォントサイズ=200)
	1 / 4 学校名 (参考フォントサイズ=100)

※他の市町村にも同名の学校がある場合は、市町村名を入れてもよい。

※学校名には「中」をつけること。

オ ソックスの長さはくるぶしより上とし、ハイソックスは認めない。

カ はちまきをする場合は、正面に特別な文字や記号を記入もしくは印刷してはならない。

②監督及び外部指導者

胸のゼッケン(都道府県名と校名入り)を各校で作り、左胸(左利きの者は右胸でもよい)に縦10cm、横15cmの下記によるゼッケンをつけること。ゼッケンの色は自由とする。

【監督の胸ゼッケン】

(例) 北海道北見市立小泉中学校

15cm

10cm	北海道 小泉中	1 / 3 都道府県名, 中学校名
	<b>監督</b>	2 / 3 『監督』

【外部指導者の胸ゼッケン】

(例) 北海道北見市立小泉中学校

15cm

10cm	北海道 小泉中	1 / 3 都道府県名, 中学校名
	<b>コーチ</b>	2 / 3 『コーチ』

※監督・外部指導者(コーチ)に関しては、背ゼッケンがないため、上記のように胸ゼッケンをつけること。